



次世代製品とサービスの提供

製品の素材製造・生産、お客様のご使用・廃棄にわたる一生を通じて、環境に与える負荷を小さくする活動に取り組んでいます。

エコプロダクツ (環境適合製品)

2011年度の環境適合製品

当社グループでは、製品のライフサイクルの各段階で、製品の環境負荷をできる限り軽減できるよう「環境適合設計アセスメント」を導入し、製品開発を進めています。

2011年度には、新たに36機種、6業務の環境適合製品を登録しました。

屋外用PTZ&電動ドーム型ネットワークカメラ

HC-IP3100

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
0.4t-CO₂ : 68%低減
 - ② 新規資源量 : 51%増
 - ③ 消費電力 : 70%低減
 - ④ 温暖化ファクター : 5.7
- (2005年発売製品HC-350比)



ネットワークデジタルレコーダ

SR-N5010

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
1.1t-CO₂ : 55%低減
 - ② 新規資源量 : 41%低減
 - ③ 消費電力 : 56%低減
 - ④ 温暖化ファクター : 5.0
- (2007年発売製品SR-N130B比)



地区放送用戸別受信機

ECF-5601

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
0.02t-CO₂ : 12%低減
 - ② 新規資源量 : 3%低減
 - ③ 消費電力 : 20%低減
 - ④ 温暖化ファクター : 2.8
- (2000年発売製品ECF-1601比)



回線試験・切替装置

ZC-1

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
22t-CO₂ : 36%低減
 - ② 新規資源量 : 53%低減
 - ③ 消費電力 : 9%低減
 - ④ 資源ファクター : 2.8
- (1992年発売製品SW-1比)



770MHz双方向増幅器

MTB40A-45

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
3.3t-CO₂ : 10%低減
 - ② 新規資源量 : 0%低減
 - ③ 消費電力 : 20%低減
 - ④ 温暖化ファクター : 1.3
- (2009年発売製品MT272-45比)



1.5GHz/2.5GHz帯共用オムニアンテナ

VCL16-192501

- ① CO₂排出量 (ライフサイクル)
0.04t-CO₂ : 39%低減
 - ② 新規資源量 : 80%低減
 - ③ 消費電力 : -
 - ④ 資源ファクター : 9.3
- (1996年発売製品VCL18-15002T比)



環境適合製品セレクト

環境適合製品セレクトとは、日立グループの環境適合製品の中で、温暖化ガス(CO₂などの温室効果ガス)の排出と資源の消費を抑え、製品・サービスの価値を向上させる度合いを表す環境効率率が、特に高い製品、サービスをいいます。

具体的には、次の1~4いずれかの項目を満たす製品、サービスを環境適合製品セレクトとしています。2010年度までのスーパー環境適合製品に比べ、より環境性能の高い基準となっています。

1. 温暖化防止ファクターまたは資源ファクターが10以上
(基準年度を2000年度から2005年度に変更、機能を厳選)
2. 業界トップクラス
3. 社外表彰、公的認定を受賞
4. 2005年度製品比CO₂削減率50%以上

2011年度は、環境適合製品セレクト製品を生み出すための試行を実施してきました。

環境適合設計アセスメントの拡大

環境適合設計アセスメントは、9つのカテゴリーは変わりませんが、2011年度にLCA*評価をVer.2に追加し、製品のCO₂排出量を評価する仕組みを、Ver.4と併せて2つと充実させました。

■9つのアセスメント

	環境適合設計アセスメント名称	LCA評価
1	環境適合設計アセスメントVer.4	有
2	環境適合設計アセスメントVer.2	有
3	エンジニアリング(保守等)	無
4	物流	無
5	工事(据付)	無
6	修理	無
7	営業	無
8	ソフトウェア	無
9	受託・請負生産	無

* LCA(ライフサイクルアセスメント): 素材製造から生産、使用、廃棄・リサイクルに至るライフサイクル全体を対象として、投入される資源・エネルギー及び排出量を定量的に把握する手法